

10月1日は「浄化槽の日」 浄化槽の維持管理は使用している方の義務です

浄化槽は、私たちの生活排水を微生物の力で浄化し、きれいな水にして川に流すための装置です。しかし、維持管理(清掃・保守点検・法定検査)が適正に行われないとその機能が発揮されず、川を汚してしまいますので、適切な維持管理を行いましょう。

浄化槽の使用者には法律で次の3つが義務付けられています



保守点検 年3～4回、機器の点検、調整や消毒薬の補充を行います。(県に登録した保守点検業者が実施します)

清掃 年1回、市が許可した清掃業者が浄化槽の内部にたまった固形物などを引き抜きます。(単独処理浄化槽の全ばっ気方式は6か月に1回以上)

法定検査 年1回、浄化槽からの放流水を水質検査するなど、浄化槽が十分機能を発揮しているかを総合診断します。検査結果は、使用している方や保守点検業者に通知され、維持管理に生かされています。(県が指定した埼玉県浄化槽協会が実施します)

川の汚濁は家庭からの生活排水が原因

川の汚濁の原因は、家庭からの生活排水が7割以上を占めています。維持管理がきちんと行われないと、浄化槽から汚水が流れ出て、川の汚れや悪臭の原因になります。

このため、必ず浄化槽の法定検査を受け、家庭から放流される排水が適正な基準値であるか確認しましょう。法定検査を受けていない方は、埼玉県浄化槽協会(TEL048-501-5707)または清掃業者や保守点検業者に連絡し、検査の手続きをしてください。

※市では浄化槽を適正に維持管理されている方に補助金を交付しています。詳しくは右記コードからご確認ください。

◆環境推進課(江南庁舎) TEL048-536-1570



市ホームページ

おがまち熊谷のでまごと



打ち水で涼をお届け

8月8日、NPO法人エコネットくまがや主催の「打ち水大作戦2020」が開催されました。当日は市内のチアダンスチームも参加し、今回のために創作したダンスも披露されました。打ち水の様子はインターネットでも配信され、またサテライト会場として八木橋百貨店前でも打ち水が行われました。



WEBで開催! 納涼大盆踊り大会

8月8日、アズ熊谷6階KUMAGAYA PLACE HALLにて、外出できないお子さんや遠方から帰省できない方のために、オンラインによる納涼大盆踊り大会が開催されました。YouTubeで、練習した直実節をはじめとする熊谷の盆踊りを配信しました。



“熊谷のみんなには笑っていてほしい”から

9月1日、プレミアム付「まち元気」熊谷市商品券の販売開始に当たり、熊谷駅や駅西通り商店街にて「STOP コロナ&熱中症」啓発キャンペーンを実施しました。「市内での消費」がこの街を、みんなを笑顔にします。プレミアム付商品券をご活用ください。



ラグビーワールドカップ2019の熱戦の舞台上で表彰されたよ!

9月5日、熊谷ラグビー場で令和2年度ラグビー公式戦ポスター作品展の表彰式が行われました。表彰状と自分の描いた作品の絵柄が入った記念盾を受け取り、皆さん笑顔で記念撮影を行いました。

令和2年度ラグビー公式戦ポスター入選者が決まりました

最優秀賞



かくの めい
角野 芽以さん
(三尻中3年)

市内の全小中学校がラグビー公式戦ポスターの原画作製に取り組み、各校の選考を経て提出された作品は全部で871点。

その中から、8月12日に行われた審査会で、角野芽以さん(三尻中学校3年)の作品が最優秀賞に選ばれました。入選作品9点については、市役所本庁舎1階ホールで展示中です。

◆ラグビータウン推進課 TEL内線 345

佳作



なかわら ゆな
中村 優那さん
(成田小2年)



みた けいし
三田 馨士さん
(熊谷東小3年)



きべ こはる
木部 心晴さん
(別府小4年)

優秀賞



いなむら りこ
稲村 凜子さん
(大麻生小6年)



いづか めい
飯塚 芽生さん
(三尻小1年)



おりた いぶきさん
折田 いぶきさん
(熊谷南小5年)



くらた りな
倉田 莉奈さん
(中条中1年)



かわべ みか
河邊 光香さん
(荒川中2年)

読んで 当てよう! 市報クイズ



今月の問題

熊谷市に本拠地移転を表明したチームの名前は?
★熊谷市出身の山沢選手も活躍中!

アンケート

- Q1 今月号市報の感想をお書きください。
- Q2 取り上げてほしい内容があればお書きください。
- Q3 「ラグビータウン熊谷」にひとこと!

応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を必ず記入し、10月28日(水)までにご応募ください。(一人につき一通)※回答がないものは無効となります。
《応募先》〒360-8601 宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課
☒: kohokocho[アットマーク]city.kumagaya.lg.jp
※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

キャップ・ラガーズ クラブハウス熊谷の「カツサンド」を10人にご提供します!

店舗外観



グラウンドがすぐ目の前!



【店舗情報】

キャップ・ラガーズ クラブハウス熊谷
住所: 熊谷市上川上810
熊谷スポーツ文化公園ラグビー場内
電話: 048-598-8084
営業時間: 平日 10:00 ~ 20:00
土日祝 10:00 ~ 19:00
定休日: 火曜日、水曜日

8月号の正解

①ルール ②断る

◆応募総数 73 通中 正解 66 通



歴史好きになるきっかけになりたい
れきしクン(長谷川ヨシテルさん)

(熊谷市出身)

歴史ナビゲーター・歴史作家



将軍と同じ名前から
歴史好きに

もともと歴史好きというわけではなく、大学時代の海外旅行が転機になりました。出発する飛行機の中で、「そういえば自分の国のことをよく知らないな」と急に恥ずかしくなり、帰って

から日本の歴史を勉強しようと思ったのです。

それからは、歴史小説、ゲームや史跡巡りで歴史を勉強しました。僕の本名は「嘉輝」なのですが、室町幕府の将軍で「剣豪将軍」の異名を持つ足利義輝が同じ名前だと知って、特に戦国時代に興味を持つようになりました。そんな身近なきっかけから歴史を勉強していくうちに、いつしか趣味となり、24時間歴史のことを考える日もありましたね。

趣味だった「歴史」が
今の仕事に

今は、テレビやラジオに出演し、明るく分かりやすいトークで歴史の魅力を伝えているほか、地元熊谷では、イベントの司会やFMクマガヤのパーソナリティを務めています。

また、歴史作家として、ポンコツ武将やヘンテコなお城などちよつと変わった切り口をテーマにした本を出版しているほか、YouTubeに歴史の解説やお城ゲームの実況の動画を配信し



YouTubeチャンネルの撮影中の1枚

ています。僕の本や動画などをきっかけに、何かしら歴史に興味を持ってもらえたらうれしいですね。

歴史を知ることが
人生を豊かにする

熊谷は「源平合戦」で活躍した熊谷次郎直実の故郷です。伝統芸能や歌舞伎で昔から人気のある武将で、ご存じの方も多いと思いますが、一度調べ直してみてください。彼の人間味ある面白い性格がうかがえる数々の逸話が残っていますので、もっと好きになると思います。

ほかにも市内には史跡・旧跡が数多くあります。まずは近所のお寺・神社に行ってみると新たな発見があるかもしれませんね。

地元の街やものの歴史・由来を知っているだけで、今までの日常の景色が変わってきます。「この道を通って直実は帰ってきたんだ」とかね。歴史は、生活や人生を豊かにしてくれるんです。

僕の仕事が誰かの「歴史好き」のきっかけになったり、歴史好き同士の橋渡し役として貢献できたりしたらいいですね。



YouTubeチャンネル「れきしクンTV」

発行日 令和2年10月1日 ●発行 熊谷市
編集 広報広聴課 〒360-0801 熊谷市宮町1丁目47番地1
TEL 048-524-1111(内線206) FAX 048-520-2870

「市報くまがや」は、毎月1日(原則)に発行し、自治会を通してお届けします。また、市役所・行政センター・さくらめいと出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧いただけます。(URL) http://www.city.kunagaya.lg.jp/

『しろくまちゃんのホットケーキ』

市立熊谷図書館
～絵本の時間です～ その12



わかやま けん 著
こぐま社

絵本は子どもが最初に出会う総合芸術といわれ、日本を始め世界中で多くの絵本が出版されています。「絵本」と一言でいっても、赤ちゃんから小学生、広くは大人まで対象は様々。

ここでは、子育てや孫育てで読み聞かせを楽しんでいただきたい絵本をご紹介します。

しろくまちゃんがおかあさんと一緒にホットケーキを作ります。たまごを割って牛乳を入れたら、ごとごとぐるぐるかきまぜます。フライパンの上で、ぴちぴち、ぶつぶつ、ふくふく、ぱいっ!焼き上がったら、こぐまちゃんを呼んで、ふたりで「おいしいね」。

この絵本は「日本の子どもがはじめて出会う絵本」をコンセプトに創り出されました。「ホットケーキは何を使って作るのかな?」「これはどう使う道具だろう?」と材料や道具への興味が湧くようなイラスト。ホットケーキを作ってみたくなる、どろ

どろ、ぴちぴちなど、フライパンの中の音。大きなホットケーキを仲よしと分け合って食べる喜び。ほかに子どもを引き込む魅力がたくさんあります。

見開きいっぱいに描かれた、ホットケーキの焼ける場面は子どもたちに大人気! 絵本を読み終わったら、「作りたい!」とお願いされるでしょう。実際に作ったり食べたりすることで、絵本の世界が実体験と重なり、その子にとって、この絵本がより魅力のあるものになるでしょう。

◆市立熊谷図書館 TEL 048-525-4551

人口と世帯 ●令和2年9月1日現在(対前月比)
■人口 195,939人(-221) 男 97,965人(-108) 女 97,974人(-113) ■世帯 87,679(-29)

「市報くまがや」10月号は、73,800部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本に掛かる市の負担は、1部当たり17円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。